

## 新年のご挨拶 神奈川県サイクリング協会加藤会長代行から会員の皆様



加藤元弥 会長代行



初詣サイクリング参加者と共に

平成 29 年を迎え、会員の皆様には、日頃からサイクリングの健全な発展と普及に幅広くご活躍されていることを心より感謝申し上げます。

昨年は神奈川県サイクリング協会創立 60 周年を迎え、「2016 関東甲信越ブロックサイクリング大会 in 横浜」を盛大に開催したこと。そして大会開催により、多くの皆様をここ横浜にお迎えできたことが記憶に新しいです。皆様に厚くお礼申し上げると共にわたしの喜びもひとしおです。

自転車は小さな子供から大人まで、多くの人に愛され楽しむことができる乗り物です。エコという環境によいものを追求する人が増え、省資源で健康によい自転車を利用する人を目にする機会が増えてきています。これらの意識の変化に合わせて自転車、歩行者、自動車がきちんと共存できるよう、道路交通法も時代に寄り添ったものに改正されました。こうした安全安心のルールづくりが進むなかで、自転車も歩行者も自動車もより一層の責任を持つことが期待されています。

今後も会員の皆様のご尽力をいただきまして、神奈川県サイクリング協会がますます一致団結してサイクリングの普及に努めるとともに、安全・安心の追求に取り組まれることを切望いたします。

末筆ではございますが、サイクリストの皆様の安全を心から祈念いたしまして新年の挨拶といたします。

神奈川県サイクリング協会  
会長代行 加藤 元弥

# 2016 関東甲信越ブロックサイクリング大会 in 横浜 ご協力ありがとうございました！！ 大 特 集 号

## ① 総括ご挨拶 神奈川県サイクリング協会 理事長 古屋保雄



古屋理事長ごあいさつ

神奈川県サイクリング協会の活動には、会員の皆様にご協力を頂きまして誠にありがとうございます。

直近の11月6日、7日の関東甲信越ブロックサイクリングラリー・IN横浜では、神奈川県サイクリング協会の皆様にスタッフとして、宿泊要員として携わって戴き、何事もなく無事終える事が出来ました。

ご参加くださった皆様には、当日は小春日和の最高の天候に恵まれまして、ランドマークタワー、大さん橋、横浜開港資料館、

赤レンガ倉庫、三溪園等をサイクリングで見学され、ヨコハマを満喫されたことと思います。

走行部門スタッフも、「地元なのにこんな所もあったのかと改めて認識した」と話しておりました。

神奈川県サイクリング協会は、大会開催の2016年に創立60周年を迎えました。

本年は「60周年プラスワン」として、協会の会員の皆様が楽しめる行事を企画して行きたいと考えております。

神奈川県サイクリング協会も、もっと若返らなければいけないと思っております。会員の皆様からリクエストなど広く募り、何か良いアイデア等がありましたら、事務局宛にFAXにてご意見、アドバイス等をお寄せ下さい。

今後ともどうぞよろしくお願い致します。

神奈川県サイクリング協会  
理事長 古屋保雄



## ②大会報告「総務部門」

### 神奈川県サイクリング協会 副理事長 大湖 茂

●今大会での総務部門は、大会事務や対外折衝など全体をつかさどる役目を仰せつかりました。どのような大会づくりとするかは、古屋理事長の提唱する大会の基本的な理念、「横浜方式」を骨格とした大会とするよう心がけました。

●横浜方式とは、過去幾多の大会とは一線を画し、形式にとらわれない手作りの大会として開催することです。また予算、大会規模など身の丈に合った合理的な運営とすることです。来訪される参加者、お迎えするスタッフ誰もが楽しめる大会としたい。開港都市横浜の文化を街の風物や飲食の味わいで感じていただきたいと企画しました。

●総務部門担当のドンキーサイクリングクラブ様には、実施要項の発送作業、大会当日の記念品詰合せ作業など精力的にお手伝いをいただきましてありがとうございました。理事会による実施要項の制作が遅れ、発送期限ぎりぎりでの作業となりましたが、ドンキーのみなさま総出のご協力によって間に合わせることができました。



なごやかに式典が始まりました

●宿泊部門は受付、式典、会場内外のご案内をしていただきました。二俣川サイクリングクラブ様が中心となって担当し、休日の観光地で歩行者のにぎわう歩道に出での道案内や、横断歩道での自転車誘導など精力的に従事していただきまして誠にありがとうございました。



ホテルメルパルクでの受付  
大会プログラムとともに、後援いただいた企業の商品、パンフレットなどをお渡ししました

●駐輪部門は、屋内駐輪場の入出庫管理です。ヨコスカサイクリングクラブ様により担当していただきました。ご参加のみなさまが安心して自転車を預けてくださるよう心遣いしていただきまして厚くお礼申し上げます。



屋内駐輪場  
臨海地区なので、宿泊中は大切な自転車を潮風から守るため室内に収容しました

●走行管理部門は大師サイクリングクラブ様、横浜サイクリングクラブ様、若葉サイクリングクラブ様を主力とし、期間中は開催地域を巡回走行する大会の花形部門を担当していただきました。開催前には下見踏査を繰り返し実施してくださり、ご参加のみなさまにも楽しんでいただける推奨コースを立案して、大会プログラムに掲載しました。

●また大さん橋、三溪園には特設駐輪場を確保し、このための交渉や案内看板の制作などの作業もしていただきました。上記業務に要した延べ人員、延べ作業時間は膨大なものとなります。心より厚くお礼申し上げます。



#### 出発前のブリーフィング

●この大会開催にご後援、ご協力くださいました各地方協会、団体、企業、行政のみなさまに厚くお礼申し上げます。おかげさまで無事に開催することができました。神奈川県サイクリング協会の運営を支えていただきまして、重ねてお礼申し上げます。



加藤会長代行、菅会長秘書新田様、古屋理事長、スタッフの方々

### ③大会報告 式典部門

## 神奈川県サイクリング協会 副理事長 高桑克吉



大会挨拶される加藤会長代行

宿泊・式典担当スタッフは、当日受付・案内・進行・交歓会などを担当いたしました。

当日の宿泊受付は午後からになりますので、9時から始まる同日開催の秋季サイクリング大会の為に案内・受付が最初の仕事になりました。日曜とあって観光客でにぎわう現場での案内・誘導に従事いたしました。

それと同時にホテル入口正面の丸柱へ、参加される皆様に歓迎する巻き看板を取り付けました。

秋季サイクリング大会に参加される皆様を送り出した後は宿泊受付の設置と式典会場の用意に取り掛かりました。

会場に、参加される協会の旗を掲示するにあたりスペースの関係から掲示方法に悩みましたが、天井からの吊下げに自作のバーを追加して2段にする事で解決しました。

各協会旗のサイズが色々なので原寸を測り配置いたしました。



菅会長はビデオレターでご挨拶

会場は着席なので予め座席表を作成し、更に各テーブルにスタッフを配置して対応しました。

式典では主管者として加藤会長代行と古屋理事長が挨拶をし、菅会長からのビデオレターも放映いたしました。

主催者のJCAからは、小林事務局長にご挨拶をいただきました。また関東甲信越ブロック協議会の代表として渡邊会長に挨拶をいただきました。

宴席ではスタッフの皆様に目配り頂き有り難うございました。

無事お開きの後、各協会の中心となる皆様に、スタッフ宿泊用の和室での2次会を兼ねた懇談会にご参加いただきました。

各協会の直面している諸問題について忌憚なく意見交換する事が出来たと思います。

7日のチェックアウトまで大きな問題も無く終了できた事でスタッフの皆様に心より感謝いたします。



参加いただいた各協会旗



## ④大会報告 駐輪部門

### 神奈川県サイクリング協会 理事 中田俊和、ヨコスカ CC 星野成人

大会当日は、比較的暖かな早秋の晴天に恵まれ、スタッフ同士で「ありがたや」と握手しました。

催事室を利用した特設の駐輪会場は、先客が使用中だったので入庫受付が迫るまで入室不可でした。このためホテルに協力していただき、自転車を立て掛けるテーブルを事前に設営しました。

結婚披露宴の控室などにも使われる、きれいでフカフカな絨毯張りですから、「こりゃ我が家よりも素晴らしい。ここに置かせて頂けるのかね。」と大好評でした。



#### 〔銘車集合〕

駐輪責任者の中田理事と星野とで、自転車の前後輪を清掃する場所を設けました。雑巾やバケツ類を準備して、自転車搬入の諸注意をホテルと調整します。

14:30 までは自由時間なので、昼食を兼ねたプチ・サイクリングを楽しみました。今大会は「ボランティアスタッフも楽しめる大会とする」主旨でしたから、星野も他県からの参加者とご一緒ランなどをして楽しく

交流を深めました。

午後の作業は、大会を後援していただいた大塚製菓様「ポカリスエットゼリー」ポスターの飾りつけから再開しました。中田理事は、10年前に横浜で開催した全国大会でも駐輪担当リーダーでした。今大会でも各県別に一台毎に通し番号を付したタグを自転車に取付け、引換え券を渡します。駐輪受付は、大会50回の参加を誇るヨコスカ CC の鈴木さんと連携して「お・も・て・な・し」を演出していただきました。

星野はホテル外の自転車清掃場所に待機して、エレベーターを使って駐輪受付まで参加者をご案内しました。このとき自転車談義や観光情報などお話しして楽しんでもらえるよう心掛けました。

エレベーターは自転車一台分のスペースでしたが、渋滞せずに自然に流れていきます。受付などの他部門の細やかな配慮が働いたからだと思います。

駐輪作業の朝倉さんと田中さんは、全ての自転車にタグを取付けお客様のバッグなど用品類を外す手伝いをしていただきました。二人ともヴェテランで自転車の取扱いに慣れていますから、お客様を待たさず手際良くかつ丁寧に県別の所定位置に収めることができました。駐輪部門の各員が自発的に適所に散開し、機能的に動く光景は、まさに見事なフォーメーションといえましょう(と自画自賛)。

その一方で、参加者が部屋の鍵を受け取るため、2階駐輪会場か

ら1階フロントまで戻るのを見かけました。部屋の鍵を手渡す流れは、受付担当と駐輪担当とがさらに連携する配慮が必要だったなと感じました。



#### 〔駐輪担当一同〕

翌日は、予定より 30 分早く 08:30 から作業開始しました。

施設を傷つけず、忘れ物や自転車に損傷もなく無事に出庫完了。

10:00 には散会し、再び思いのプチ観光をして帰宅しました。昨日と一転して放射冷却の木枯らし一番の晴天でした。

ヨコスカ CC は「古典的な旅自転車乗りが揃っていて自転車の扱いが慣れている。駐輪部門を担当するには最適なサイクリング・クラブ」と評価していただきました。駐輪部門のスタッフ総合力で及第点を貰えたのではないかと思います。

ご参加の各都県の皆様、これからも街で見かけたら気軽に声を掛けてください。ご自慢の自転車を目の当たりに拝見しながらの楽しい駐輪作業ができました。

来年もお会いして自転車談義に花を咲かせましょう。

# ⑤大会報告 走行管理部門

## 神奈川県サイクリング協会 理事 臼井嘉二 橋立公正

担当理事：臼井嘉二、橋立公正  
関内・みなとみらいエリア  
グループ・リーダー：臼井博一郎  
(大師CC)  
サブ・リーダー：安海照夫  
(大師CC)  
11月6日スタッフ計12名  
11月7日スタッフ計10名  
本牧エリア  
グループ・リーダー：香野雄吉  
(ヨコハマCC)  
サブ・リーダー：小島邦夫  
(ヨコハマCC)  
スタッフ

11月6日スタッフ計11名  
11月7日スタッフ計6名

走行管理部門では事前準備に力を入れました。スタッフ各自で推奨コース中心に試走を行い、発見した注意すべき地点や迷いやすい地点を持ち寄って10月30日に最終打ち合わせを行いました。そこで関内・みなとみらいエリア(主に大師CCが担当)と本牧エリア(主にヨコハマCCが担当、若葉CCと個人会員が参加)のグループ分けを決定し、担当グループ内でバディ編成を行っていただきました。担当グループではグループ・リーダーとサブ・リーダーを指名いただき、スタッフ□リーダー□担当理事へのエスカレーション・プロセス、「走行管理スタッフ必携」に掲載した案内や故障・事故対応手順の読み合わせ、6日・7日のスケジュール確認を行い大会への期待が高まりました。担当理事は、推奨コ

ース起点を所轄する加賀町警察署への事前説明で許可不要のご確認を得たり、駐輪方法の確認(横浜開港資料館、山手イタリア山庭園)、臨時駐輪場の交渉と申請(大さん橋、三溪園)を行ったり、スタッフ向けの地図や案内資料の作成と課題の解決にあたりました。また横浜市港湾局から公園内での自転車走行禁止措置への協力とチラシ配布を求められ、参加者への配布資料にも反映しました。

11月6日大会当日最初の課題は、受付開始前に大さん橋臨時専用駐輪場の設営を終えることでした。担当理事2名が7:30に設営場所の大さん橋暫定緑地に集合してみると、管理者の横浜市港湾局の方で駐輪場指定場所を三角コーンとコーンバーで仕切っていました。しかも「神奈川県サイクリング協会使用」の紙までつけていただいております、ありがたいことです。申請の条件にわかりやすい案内の掲示がありますので、駐輪場には背面フェンスの左右に駐輪場起点と終点を掲げ、緑地の入口には段ボール箱を積

み重ねてタワーを作り、駐輪場所の案内と注意事項の紙を貼り、入口の街灯に段ボールタワーを縛り付けました。8:30に設営完了し、大さん橋からメルパルクYOKOHAMAへ行くと既にスタッフが集まり始めていました。早速スタッフの参加受付と参加記念品の配布を行いました。既に来られた参加者もおられるので、大湖副理事長から開始挨拶の後、両グループ共に担当エリアへ移動しました。特に関内・みなとみらいエリアは繁華街であり交通規制も複雑なので、最終確認の意味から臼井理事の詳細な案内により推奨コースを担当スタッフ全員で一周してから配置につきました。

担当理事二人は6日午前中に関内・みなとみらいエリアを、午後に本牧エリアを巡回しました。好天に恵まれたのは良いのですが、段々と風が強くなってきて臨時専用駐輪場の段ボールタワーが飛ばされないかと気になりました。大さん橋を哨戒したところ、街灯に縛り付けたおかげでしっかり直立しておりました。一安心して馬車道へ移動しながら昼食を済ませ、本牧エリアに向かいました。横浜港シンボルタワーから横浜市八聖殿郷土資料館を回ります。ショートメールで、リーダーから午前中の無事を確認しさらに三溪園へと進みました。



大さん橋臨時駐輪場案内図





### 三溪園臨時専用駐輪場案内図

三溪園保存会は自転車客の来園を増やしたいとのご意向から、園内に臨時専用駐輪場を設けたうえに、入口に案内スタッフまで配置されるという厚遇ぶりです。事前に参加者配布用に園内イベントチラシもいただき、こちらからも大会参加者、スタッフ共々黄色いリボンを付けた自転車が目印とお伝えしてありました。

14:00 に到着して入園券を購入すると、すかさず案内スタッフが駐輪場へと導いてくださいました。事務所へお礼のあいさつに行くと、まだ黄色いリボンの来園者は少ないとのこと。走行管理スタッフには三溪園訪問をお願いしておりましたが、こののち大会中機会あるたび参加者・スタッフに三溪園訪問をお勧めしていきましました。園内は菊花展開催中で多くの観客を集めており、また結婚式の写真撮影グループとも何組も出会い、周囲に現代建築物が見えない環境で優雅な日本庭園美に映えていました。

三溪園から本牧神社、アメリカ坂、貝塚通り、馬の博物館を経て地蔵坂上に至れば関内・みなとみらいエリアのバディが立哨しておられました。ここは迷いやすい地点ですので良い対策です。バディを労って山手イタリア山庭園、

港の見える丘公園経由で15:30 山下公園到着と推奨コースを一周しました。

本日解散前に大さん橋の臨時専用駐輪場を終了して片付けねばなりません。良いタイミングで関内・みなとみらいエリア担当スタッフが集まって来てくださったので、片付けに協力いただきました。16:00 にショートメールでリーダーと無事を確認して本日の走行管理スタッフは解散といたしました。自宅からも含めて65km程度の走行でありました。

11月7日は一番先に朝食を取らしていただき、こちらも一番で自転車をホテル2階「ヒスイ」駐輪場から出していただきました。駐輪スタッフにはお世話になりました。スポンサーの大塚製薬株式会社様からは「ポカリスエットゼリー」を頂戴し、「スタート前に食べる水分補給」をしました。

走行管理スタッフも入れ替わりがあり、受付と記念品を渡して昨日同様に担当エリアへ移動していただきました。7日は参加者数も減るため、スタッフは回遊を楽しみながらサポートいただくことと、特に三溪園に寄ってもらえるようお願いしました。結果的にそれぞれのご担当エリアを超えて、回遊と三溪園訪問をしていただくことができました。なお大さん橋は月曜日の交通量から当初の予定通り常設駐輪場を利用することとしました。

担当理事二人は港の見える丘公園から三溪園を再訪しました。今日は案内スタッフを立てない

と伺っていたのですが、駐車場のスタッフが黄色のリボンを見つけて駐輪場を紹介してくださいました。「昨日より多く来られていますよ。」との説明に行ってみると東京サイクリング協会の旗の下6台が駐輪されているのが見え、お声掛けした成果がありました。事務所を再訪してお礼を述べ、その後も黄色いリボンの来園が続いたので当大会の面目を保つことができたと思います。今日はもう一つの催し物である第26回三溪園フォトコンテスト入賞作品展を鑑賞しました。

昼食後に山下公園付近を見回り走行していると15:00を過ぎ、実質走行管理スタッフのみの活動となりました。ホテルメルパルクに置いた本部でも、参加者は皆家路についたと判断し、大会終了16:00のすこし前ではありますが解散の許可を得ました。リーダーとショートメールで無事を確認し、走行管理スタッフ解散としました。

私は17:00 帰宅、17:30 にはリーダーとサブ・リーダーから無事帰宅の報告をいただきました。本日は自宅まで含め35kmの走行でした。

両日共に好天に恵まれ事故なく大会を終えられたことは、大会参加者のご協力、全スタッフのご尽力、関係各団体・役所のご支援、理事長・副理事長のリーダー・シッパによるものであります。担当理事より感謝申し上げます。

## JCA公認サイクリングリーダー養成講習会 を開催いたしました

●サイクリングツアーでは、初級者をご案内するリーダーの養成が急がれています。正しく、安全なサイクリングを普及推進するにあたり、リーダーは最も身近で頼れる存在です。神奈川県サイクリング協会は、下記のとおりリーダー養成講習会を主管して開催しました。

### ◎第1回「学科講習」

開催日:2016年12月17日(土)

会場:東洋フレーム(株)渋谷ギャラリー

### ◎第2回「技能講習」

開催日:2017年1月7日(土)

会場:勝どき・月島・豊洲地区をめぐる5km周回コース

受講生:男女合計9名

●広範な地域からご参集いただきますので、交通至便な東京での開催としました。修了後は、地方協会や商業サイクリングツアーの現場で、参加者を安全に楽しく導いていただく原動力となります。

●学科講習では、サイクリングの基礎知識として企画催行、安全管理などを学習しました。安全がすべてに優先するサイクリング。不測の事故を未然に回避し、万が一の事故には被害を最小限に抑えること。自分の身は自分で守る(あなた任せでない)ことをお話ししました。

●基礎実技として、自転車教材に点検整備のポイント、正しい乗車姿勢、サドル高など各部調整についてお話ししました。リーダーの走行技術に必要なことは、先導の際に緩く、ゆっくりとした動作を意識することです。

言い換えれば、急発進や急制動など「急」のつく動きを封じることです。その理由は、後方に連なる仲間が前方の急な運動に振り回されないようにするためです。

●技能講習では、学科の知識を実際の交通の流れの中で応用しました。車道での二段階右折、歩道での歩行者最優先。停止や左折、路上駐車する車両をかわすときのハンドサインなど、路上走行を反復して学習しました。

●応援の西田講師からは、M字型初動点検や、とっさの救急対応を抜群の指導力と迫真の演技力によりご教授いただきました。発進の際には、最後尾から後方接近車両の確認をしていただきまして誠にありがとうございました。

副理事長 大湖茂

## 2017 初詣サイクリング 大会報告

開催日:2017年1月15日(日)

参加者:50名

賀詞交換会場:神奈川県立青少年センター駐車場の特設会場

参 拝:伊勢山皇大神宮

ご参加の皆様には紅葉坂の急坂を駆け登って集合いただきました。10:30 開会して集合写真撮影を行い、古屋理事長、加藤会長代行、菅事務所新田様による新年のご挨拶、ビッグラン表彰、参加各クラブと個人会員代表より賀詞として今年の抱負などを述べていただきました。お年賀の景品も全員にいきなり、安全で楽しいサイクリングを誓い合いました。

## 「のんびりサイクリング」 を開催しました

開催日:2016年7月3日(日)

参加者:28名

行程:「関東甲信越ブロックサイクリング大会」の【推奨コース②】調査を兼ねて試走しました。

## 「ザ・ビッグラン神奈川 2016」が終了しました

テーマ:「神奈川の橋」シリーズ

開催期間:2016年4月23日～

9月25日

参加者15名、うち完走者5名

優秀賞:有吉国夫様、阪本一夫様  
完走者は限られた期間のなかで課題を達成されました。まことに  
おめでとうございます。

新年度テーマは「神奈川の歴史スポット」です。どうぞお楽しみに。

## 「年忘れ&反省会」報告

開催日:2016年12月3日(土)

参加者:19名

会場:我がまま娘 迎珍

クラブ会員と個人会員の交流、個人会員向け企画、他県協会の行事参加などをご提案しました。来年度へ向けてのご意見、ご希望を広くお聴きしました。

## 新規入会・更新手続き お願いします

会員更新の時期となりました。

今号に同封の案内文をご覧ください。更新申込書にご記入のうえ年会費専用口座に会費をお振込みくださいますようお願い申し上げます。

KCA News 編集部